

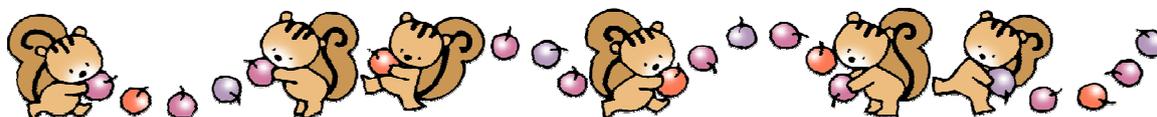
岩城少年自然の家



利用の手引

令和5年度

自然は友だち



～ 目 次 ～

■ ご利用にあたって	…	1
■ 自然の家からのお願い	…	2
■ 活動計画の立案及び必要書類の提出にあたって	…	3～6
■ 食事について	…	7～8
■ 野外炊飯について	…	9～10
■ 活動プログラム一覧	…	11～12
■ プロジェクトアドベンチャー(PA)について	…	13
■ ご準備いただきたい物	…	14
■ 安全確保・保健・バリアフリーについて	…	15
■ その他申請書一覧	…	16
■ 経費と支払について	…	17～18
■ 施設配置・館内図	…	19

※この「自然は友だち（利用の手引）」はホームページで閲覧・ダウンロードが可能です。



ご利用にあたって

○「まるっとファイル」は、原則メールでの提出に協力ください。(一部例外あり)



自然の家からのお願い

自然の家は「公共の教育施設」です。そのため民間の宿泊施設とは異なること、約束があること等「公共の教育施設」としての性質をご理解の上、適切な利用にご協力ください。

1 玄関前への車の乗り入れについて

玄関までの道路も活動区域です。子どもたちの安全確保のため、原則通行禁止です。敷地内には進入できませんので、駐車場をご利用ください。悪天候及び利用団体ごとに個別の事情がある場合、並びに荷物運搬時の際に限り車の乗り入れに対応いたします。事前連絡の上、十分注意して通行してください。また、キャンプセンターへの荷物運搬はリヤカー（貸出可）をご利用ください。

2 感染症を防ぐために

- (1) 入所時の手指消毒にご協力ください。
- (2) 活動の前後はハンドソープを使い、しっかりと手洗いをしましょう。使い捨てのペーパータオル等をご持参ください。

3 決められた時間を守って

利用者が互いに気持ちよく活動できるよう、決められた時間を守りましょう。

【食堂利用】	}	朝食	7時30分～
(食堂入室		昼食	12時～
開始時間)		夕食	17時～
【入浴】			18時～22時
【就寝・施錠】			22時

※ 22時～6時は施錠するため、館内の出入りはできません。

4 使った場所や物品を元通りに

- (1) 活動場所は原状復帰、使用した物品は所定の場所へ返却してください。
- (2) 次の利用者のために寝具の片付けと宿泊室の清掃をしてください。

5 ゴミの処理について

- (1) 利用団体が持ち込んだ飲食を伴うものから出たゴミは、原則お持ち帰りいただきます。
- (2) ご注文いただいた飲食に係るゴミは、当所で処分します。

6 節水・節電にご協力を

- (1) 電気や燃料の節約にご協力ください。
 - ・長時間部屋を離れるときのストーブ消火
 - ・換気時以外の戸の閉扉
 - ・使っていない場所や部屋の消灯
- (2) 節水にご協力ください。
- (3) 電気設備の関係上、電化製品の持ち込みについては、ご相談ください。

<「利用申込書」>

(様式) 令和5年度 利用申込書 (電子メール・FAX送付票)					
宛先: 秋田県立岩城少年自然の家					
利用受付担当 宛					
提出年月日 令和 年 月 日					
■団体のプロフィール					
団体名	利用区分 <small>(団体利用区分・個人利用)</small>				
利用のねらい					
所在地	〒	住所			
電話番号	()	FAX番号	()		
代表者 職・氏名		連絡担当者 職・氏名			
電子メール アドレス					
■利用予定人数					
利用予定人数	男性	名	引率者・男性	名	合計
<small>(職種別における人数)</small>	女性	名	引率者・女性	名	0
■利用期日					
月 日 () ~ 月 日 ()					
* 問合せの上、確定した期日を御記入ください					
□連絡事項等					
メール iwaki-c@mail2.pref.akita.jp					
FAX番号 0184-74-2012					

活動計画の立案及び 必要書類の提出にあたって

活動計画の立案における

ポイントは、・ **明確なねらい**

・ **適度なゆとり** と考えています。

◎ 活動計画の立案の際には、以下のことにご留意ください。

◇(A)「基本情報入力票」

○団体名や日付等、記入内容は、他のシートの該当箇所に反映されます。

◇(B)－ 1 「活動計画書」

活動計画について

- 宿泊室使用の場合は、入所後にオリエンテーションの時間を設定してください。
- 活動と活動の間には、必ず縦罫線を入れてください。
- 入浴時間は18時から22時までです。
- 野外での活動を計画される場合は、荒天時プログラムも明記してください。
(荒天時のみの代案としてのP Aは設定できません。)
- 荒天時の計画として、創作活動(別紙参照)を組み込む場合はご相談ください。
- 消灯時刻の22時には、館内を消灯し、玄関・通用口及び浴室を施錠します(屋外のテント泊時は玄関のみ開錠)。
- 退所日の午前8時45分以降に当所スタッフから部屋点検を受け、退室していただきます。
※点検の時間を明記してください。

◇(C)－ 1 「注文書①」

1 創作活動について

○料金の支払は振込のほか、現金での支払が可能です。現金で支払われる場合、おつりのないよう準備ください。

2 薪やトーチ棒について(必要数は2の欄に記入ください。)

- 野外炊飯を行う場合、グループ数分の薪(1グループ当たり3kg)の注文が必要(持込の場合を除く)となります。
- トーチ棒を注文する場合
※トーチ棒1本あたり、タオル(35cm×65cm程度)、スチール針金(太さ0.6mm×1m程度)を準備・持参ください。

3 宿泊方法・希望数について

○館内でのテント利用を希望される場合は、宿泊方法に「館内テント泊」と記入ください。

4 請求書・領収書に記載する宛名について

- 宛名や注文数内訳及び領収書の必要の有無を選択ください。
※請求書のみ場合は「○」、領収書も必要な場合は「◎」を選択ください。
- 秋田基準寝具(株)では、領収書の発行は行いません。振込記録が領収書の代替となります。

基本情報入力票										
令和 年 月 日 提出										
団体名									学年等	年
団体代表者	職名	氏名								
担当者	職名	氏名								
団体所在地(〒番号)										
電話(学校用)				F A X						
緊急時の連絡先	E-mail									
利用期日	令和 年 月 日 () - 令和 年 月 日 ()									
団体・行事名										
利用人数(人)	<input type="checkbox"/>	幼児	小学生	中学生	高校生	学生	一般	計		
	男								0	
	女								0	
	計	0	0	0	0	0	0	0	0	
自然の家所有バスの利用希望										
バリアフリー設備の利用有無	設 備 名		有無	人数						
	バリアフリー浴室使用希望の選択			(人)						
	車いす利用希望の選択			(人)						
	エレベーター利用希望の選択									

<(A)「基本情報入力票」>

<(B)-1「活動計画書」、(C)-1「注文書①」(記入例)>

(B)-1 活動計画書 記入例 提出期限 5月 31日

団体名	〇〇市立〇〇小学校	学年等	5
ねらい	自然に親しむ活動やグループ活動をととして、協力する態度を育てるとともに、自主性及び規律を守ろうとする心を培う。		

活動計画

1日目 (6 / 14)

	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22
活動					入所のつどい	野外炊飯	オリエンテーション	ベッドメイク	追跡ハイク(ためきコース)	休憩	PA①	館内食	休憩	キャンプファイヤー	入浴	就寝	
場所					の広場	キャンピングセンター	体育館	各宿舎	屋外コース		屋外体育館	食堂		営火場	浴場	宿泊室	
活動					つどいの			館内オリエンテーリング		PA①			キャンドルファイヤー				
場所					体育館			館内		館内			体育館				

2日目 (6 / 15)

	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22
活動		起床	部屋掃除	館内食	荷物運搬	うす板工作(しおり)	PA②	館内食	退所のつどい								
場所		宿泊室	食堂		宿泊室	創作実習室	屋外体育館	食堂	の広場								
活動							PA②		つどいの								
場所							館内		体育館								

(C)-1 注文書① 記入例

団体名 (〇〇市立〇〇小学校)

※注文数に変更がある場合は、「変更後」に記入してください。また、時間、品名の変更については、取り消し線を引き数量を0に変更した上、別の欄に新たに記入し、再度提出願います。宛名を変更する場合は、宛名の欄を変更した上、変更の旨をお知らせください。

初期数量 変更後

1 創作活動(支払先:山なみの会)

支払方法 現金

月日	時間	品名	数量	
			初期	変更後
6 / 15	9 : 00	自然物キャラクター	27	0
6 / 15	9 : 00	うす板工作(しおり)		27
/	:			
/	:			
/	:			

2 薪やトーチ棒

(注文の場合、支払先:(株)羽後林産)

月日	時間	品名	数量	
			初期	変更後
6 / 14	10 : 00	野外炊飯用薪(3kg)	7	
6 / 14	18 : 30	キャンプファイヤー用薪	1	
/	:	かがり火ファイヤー用薪		
6 / 14	18 : 30	トーチ棒	28	
/	:			

児童生徒数+火の神の分を追加

3 宿泊方法・希望数(支払先:秋田基準寝具(株))

	宿泊方法(選択)	希望部屋数・テント数	シーツの使用人数	
			初期	変更後
1日目	館内泊	8	31	
2日目				
3日目				

※支払について
館内食・野外炊飯・薪・リネン・その他の費用は、各業者の請求書に基づきお支払いください。なお、振込手数料は利用者負担となります。
振込先をお間違えのないようご注意ください。

4 請求書・領収書の宛名

宛名	宛名	ANHソリューションズ(株) (次項参照)		(株)羽後林産		秋田基準寝具(株)
		食事・野外炊飯	飲み物・補食	野外炊飯用薪の注文数内訳		シーツ注文数内訳
宛名A	〇〇小学校〇年部	◎	◎	◎	7	27
宛名B	〇〇小学校職員	◎	◎			3
宛名C	〇〇写真館	○	○			1

※「秋田基準寝具(株)」では、領収書の発行は行いません

連絡事項

<(C)-2「注文書②」(記入例)>

(C)-2 注文書② 記入例 団体名(○○市立○○小学校)

※注文数の変更がある場合は、「変更後」に記入してください。また、時間、品名の変更については、取り消し線を引き数量を0に変更した上、別の欄に新たに記入し、再度提出願います。宛名を変更する場合は、宛名の欄を変更した上、変更の旨をお知らせください。

5 食事数(支払先: ANHソリューションズ(株))

月日		6 / 14		6 / 15	
コース		昼		夕	
時間		10 : 00		17 : 00	
				7 : 30	
				12 : 00	
館内食	幼児				
	標準		27	27	27
	大盛		4	4	4
野外炊飯◆	幼児				
	標準	31			
	大盛				
おにぎりセット■					
受け渡し時間		:	:	:	:

■おにぎりセットの飲み物選択

※食事を注文しない(持参する)場合は、連絡事項欄に記入してください。

6 野外炊飯のグループ分け(注文した場合記入)

コース	人数	×	グループ数	合計(人)
標準	5 人	×	3 グループ	15
標準	4 人	×	4 グループ	16
	人	×	グループ	0
	人	×	グループ	0
野外炊飯グループ数			7 グループ	31

*グループ数分の薪を注文していただきます。

◆野外炊飯のメニュー及び飲み物選択

メインメニュー-1日目

カレー

飲み物1日目

麦茶250ml紙パック

メインメニュー-2日目

飲み物2日目

7 食物アレルギーの有無(必須:有・無のどちらかに○をつけてください)

有 無 (1人)

※食物アレルギー有の場合、食物アレルギー連絡票に詳細を記入の上、2週間前までに提出ください。

8 飲み物・補食(支払先: ANHソリューションズ(株))

月日	時間	品名	数量
6 / 14	14 : 00	リンゴジュース200ml紙パック	31 0
6 / 15	10 : 15	麦茶650mlPETボトル	31 0
6 / 14	14 : 00	麦茶250ml紙パック	31
6 / 15	10 : 15	スポーツドリンク500mlPETボトル	31
/	:		
/	:		
/	:		

※各注文にあたって
1、2、3、4、5、8に係るメニューと料金については、P17、18の「経費と支払」をご覧ください。
注文しない項目は、記入不要です。

※食事関連の請求書・領収書に関する記入事項は、C-1にあります。

連絡事項

食事について

1 食事の注文について

注文数が10食以上から館内食及び野外炊飯食材を注文することができます。必要に応じて書類を提出してください。※おにぎりセットは15食以上

2 食物アレルギー対応について

可能な範囲で対応いたします。該当者がいる場合は、「食物アレルギー連絡票」をデータではなく、直接用紙に記入し、2週間前までにFAX等で提出ください。

委託業者が対応できない場合は、食事を持参していただく場合があります。

3 食事数や注文数の変更について

注文済館内食及びおにぎりセット、野外炊飯の食数及びグループ数、飲み物、補食の変更は、3日前（土日・祝日を除く）午前10時までに「注文書②」または「注文書③」に記入し、提出してください。それ以降の注文キャンセルはできませんのでご了承ください。

<(E)「食物アレルギー連絡票」>

食物アレルギー連絡票					
団体名				担当者名	
フリガナ 該当者氏名	学年	クラス	年齢	性別	エビベン
	年	組		男・女	有・無
【アレルギー対象食品・食材名】具体的に					
【アレルギーの程度】					
【症状】					
【家庭での対応の状況】					
【その他連絡事項等】					
★食事は委託業者である「ANHソリューションズ(株)」が提供します。					
★個人情報については、厳重に管理し目的以外は一切使用いたしません。					
★本人または保護者が必ずご記入ください。					

※該当者1人1枚、全員分ご提出下さい。

<(E)「食物アレルギー連絡票」記入例>

アレルギー連絡票を記入する前に必ずご覧ください。 食物アレルギー連絡票 (記入例)					
団体名	〇〇市立〇〇小学校			担当者名	◇◇ ◇◇
フリガナ 該当者氏名	学年	クラス	年齢	性別	エビベン
イワキ タロウ 岩城 太郎	5年	2組	11	男・女	有・無
【アレルギー対象食品・食材名】具体的に					
例：卵、エビ、魚卵等 ・卵・バイナッフルアレルギー					
【アレルギーの程度】					
(例) ・生のバイナッフルはだめですが、缶詰だと食べられます。 ・生卵、卵焼き等の加工品、マヨネーズ、プリンは食べられません。 ・衣の中に入っているもの、つなぎ程度は大丈夫です。					
【症状】					
(例) ・じんましんがでて、かゆくなります。 ・食後2〜3時間後に嘔吐や体のだるさがあるため、起きていられなくなります。					
【家庭での対応の状況】					
・自宅で生のバイナッフルは食べさせていません。缶詰やゼリーなどに入っている物は大丈夫です。 ・卵や加工品は食べておりましたが、冷凍のコロッケ等、つなぎで入っているものに関してはそのまま食べさせています。					
【その他連絡事項等】					
・じんましんが出たとき用の薬を本人にもたせております。 ・もしもじんましんがでたら学校の引率の先生からご連絡をいただきたいです。					
★食事は委託業者である「ANHソリューションズ(株)」が提供します。					
★個人情報については、厳重に管理し目的以外は一切使用いたしません。					
★本人または保護者が必ずご記入ください。					

野外炊飯について

⑨ 野外炊飯は昼限定です。

1 食器・調理器具について

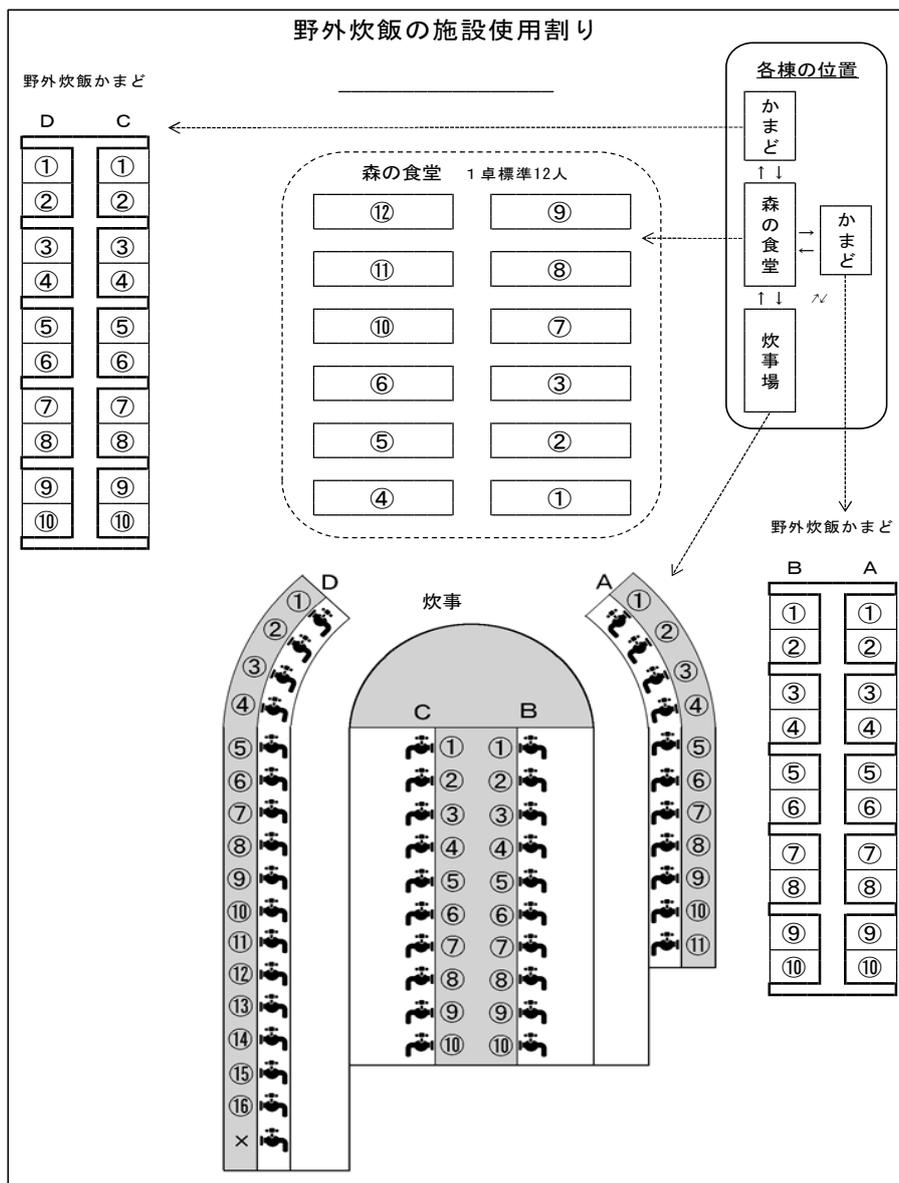
調理器具等の受取・返却をスムーズに行うため、調理器具受取時と返却時は職員の指示に従い、一方通行にご協力ください。

2 ゴミについて

燃えるゴミ、生ゴミ、食べ残し（水切り後）は、すべて炊事場のゴミ箱内に捨ててください。

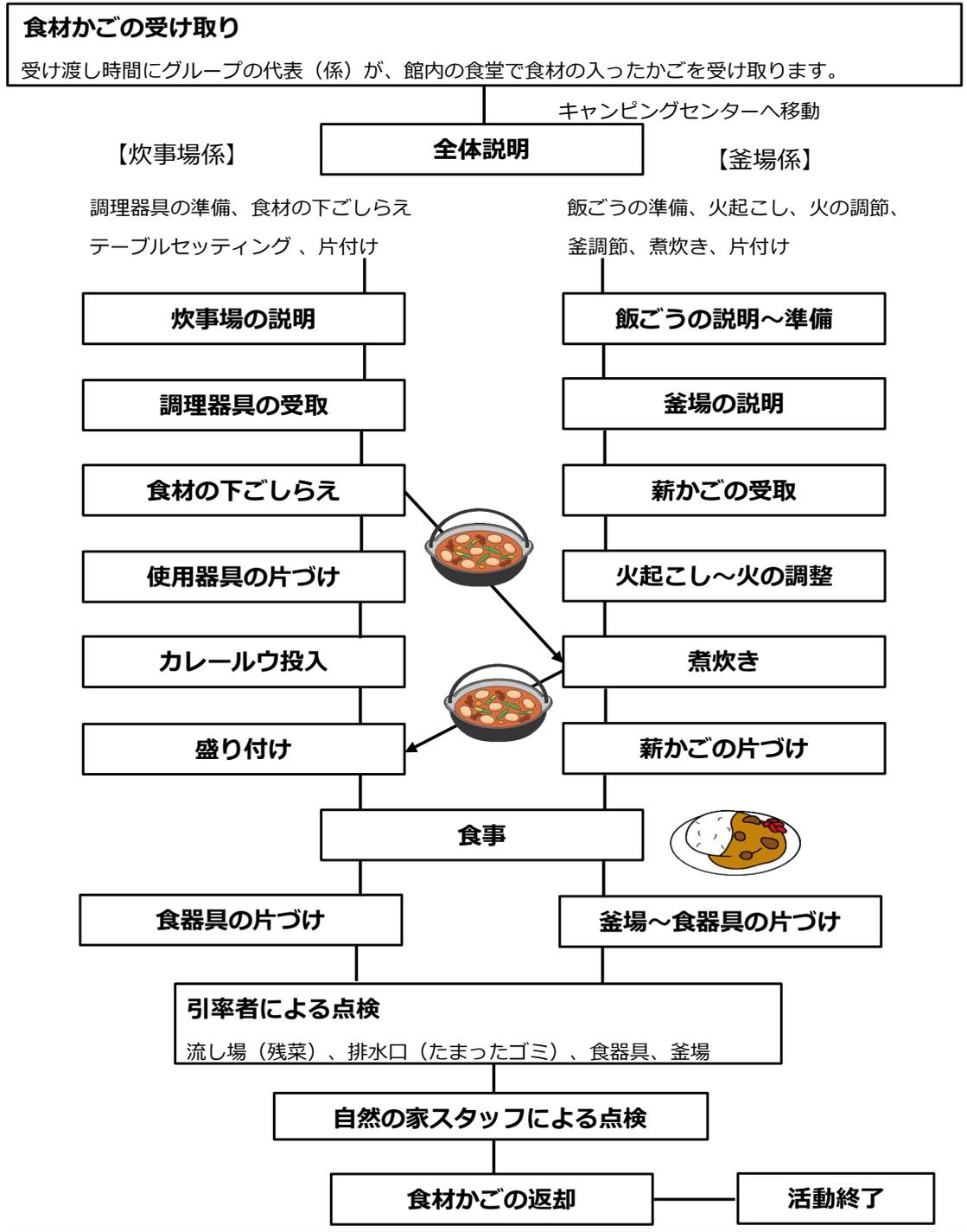
3 活動場所の清掃について

①炊事場	②森の食堂	③釜場
・流し場…残菜等を残さずにきれいにする。	・テーブル…持参のふきん等で拭く。	・釜場…専用のほうき・ちりとりで清掃する。
・排水口…たまったゴミを処分する。		・燃えかす…備え付けの缶へ捨てる。



5 活動の流れ ※出前講座として事前指導が可能です。お気軽にご相談ください。

主な活動は2つの係に分かれて行います。



- ◆食器・調理器具について
- 器具室にある調理器具・食器等は、水ですすいでから使用することをおすすめします。
 - 次の利用者のために、下記のとおり後片付けもしっかり行いましょう。
使用した調理器具や食器等の汚れを落とします。その後水気をよく切り、食器用ふきん、またはキッチンペーパー等で拭いてください。最後に自然の家スタッフの点検を必ず受けてください。
 - 準備から片付けまで、引率者の見届け・指導を確実にお願いします。
- ◆食材を持参する団体における衛生管理上の制限
- 食中毒予防のため、当所が提供する食材と、団体で持参した食材を混在させての調理はできません。
 - 上記と同じ理由により、クーラーボックス、食器、調理器具の貸出は行いません。利用団体にてご準備ください。
 - 館内食堂及びキャンピングセンター器具室内にある家庭用冷凍冷蔵庫の利用は可能です。
肉など生ものの冷蔵・冷凍にご利用ください。
- ※事故防止のため、補食等を持ち込まれる場合は、予めお知らせください。

活動プログラム一覧

<スタッフの
関わり>

	活動開始時の対応	活動中の対応	活動終了時の対応
A	○	○	○
B	○	×	○
C	○	×	×
D ：外部指導者が対応するプログラム			

時間はあくまでも目安です。
活動は人数が多いほど時間を多く要します。

1 緑の野山で

(※) 安全管理のため、スタッフを配置します。

活動名	場 所	目安時間	説 明 な ど
追跡ハイク	C フクロウコース	30分～	コース途中にある問題を解きながらハイキングします。 グループごとに筆記用具と探検バッグ等を持参ください。
	タヌキコース	45分～	
ウォークラリー	C フルコース	3時間～	ハーフコースは天鷲村がゴールです。
	ハーフコース	1時間～	
ポイントラリー	C フクロウコースと タヌキコース	1時間～	地図を頼りに山野の中のポイントを発見します。(グループ数分の時計を持参ください。)
ネイチャービンゴ	B 自然の家周辺	1時間～	ビンゴカードに書かれている物を探しながら山野を歩きます。
植物ネイチャービンゴ	B 自然の家周辺	1時間～	ビンゴカードにある写真の植物を探しながら山野を歩きます。
バードウォッチング	C 自然の家周辺	1時間～	双眼鏡を使って野鳥を観察します。
ザリガニ釣り	C ザリガニ池	1時間～	当所自慢のザリガニ池で釣りを楽しめます。さきいかやすめ等のエサを持参ください。

2 仲間づくりに

活動名	場 所	時 間	説 明 な ど
ふれあいゲーム	A 体育館など	1時間～	ゲームやアクティビティを通して仲間との絆を深めます。
プロジェクト アドベンチャー	A わんぱく広場 冒険の森 など	2時間～	仲間と協力する体験とおして学が冒険教育プログラムです。 信頼関係が深まります。

3 生活・防災

活動名	場 所	時 間	説 明 な ど
野外炊飯(※)	B キャンプ場	3時間～	仲間と協力して、飯ごう炊飯や鍋調理をします。
テント泊	B キャンプ場 わんぱく広場	1時間～	テント設営や撤収にそれぞれ1時間程度かかります。
火おこし	A トンネルなど	1時間～	マイギリ式の火おこし器を使います。(要軍手)
防災スキル	A 食堂、体育館 創作実習室など	1時間～	簡易炊飯(袋・アルミ缶)、簡易パーティション・防災ランタン 防寒グッズ作りなどが体験できます。

4 夜の活動

活動名	場 所	時 間	説 明 な ど
ナイトハイク	C フクロウコース	30分～	提灯を使用する場合は、ろうそく(3号)と 障子紙(縦25cm×横20cm・4枚)が必要です。
	タヌキコース	45分～	
キャンプファイヤー☆	A 営火場	1時間～	組んだ丸太の中に大きな炎を灯します。
かがり火ファイヤー☆	B つどいの広場	30分～	キャンプファイヤーの簡易版です。
キャンドル ファイヤー☆	B 体育館 展望室	1時間～	燭台用(5～7.5号：20本)、トーチ用(だるま：人数分)のろうそくが必要です。

☆の活動には、火の神、火の御子の貸衣装があります。

5 製作活動

活動名	場 所	時 間	説 明 な ど
提灯作り	C 創作実習室	20分～	障子紙(縦25cm×横20cm・4枚)が必要です。 あらかじめ絵を描いてきたものを貼ることも可能です。
トーチ作り	C 創作実習室・大研修室 体育館など	30分～	<準備物(一人分)> タオル(35cm×65cm程度)、スチール針金(太さ0.6mm×1m程度)

6 創作活動 (持ち帰るための袋や必要な用具等を持参ください。また、経費についてはP.18を参照ください。)

活動名	場 所	時 間	説 明 な ど
自然物工作	A	1時間～	貝殻や木の実などを使って思い思いの作品を作ります。
うす板工作	A	2時間～	薄い板を編んで、マットやしおりなどを作ります。
竹とんぼ	A	2時間～	小刀を使って組み立てます。(要軍手)
リース	A	1時間～	丸めた植物のつるに装飾を施しリースを作ります。
門松	A	1時間～	竹と自然物等を組み合わせて門松を作ります。
壁飾り	A	1時間～	台紙に思い思いの装飾を施し、壁飾りを作ります。
バードコール	A	1時間～	木の枝とネジを使って鳥のさえずりを再現する道具を作ります。
ストーンアート (WAROCK)	A	1時間～	好きな石に好きな色でデコレーションします。
メッセージシエル	A	1時間～	貝殻にペンで装飾を施したり、メッセージを書いたりします。
プラ板工作	A	1時間～	絵を描いたプラスチック板をトースターで焼き、キーホルダーにします。
七宝焼き	A	3時間～	銅板上にガラス質の絵の具をのせ、それを電気炉で焼いて作ります。(要軍手)
焼き板工作	A	2時間～	スギ板を焼いて壁掛けなどを作ります。(要軍手)

7 レクリエーション

活動名	場 所	時 間	説 明 な ど
館内オリエンテーリング	A 館内	1時間～	館内のいろいろな場所に設けられた問題をチームで解き活動するゲームです。チェックポイントに人員を配置していただく必要があります。 ※各年齢層に対応できます。
館内ハイク	B 館内	1時間～	館内版追跡ハイクです。問題プレート10枚のセットが必要です。
フライングディスク	C 体育館	1時間～	的当てやゴルフなどができます。
ボルダリング	C 体育館	1時間～	人工の壁を登るスポーツです。 一度に登ることができるのは2人までです。
スラックライン	C 体育館 わんぱく広場など	1時間～	ベルト状のライン(綱)を渡って楽しむスポーツです。 ライン(綱)は30cm程の高さに張ります。
ネオホッケー	C 体育館	1時間～	室内版ホッケーです。
グラウンドゴルフ	C わんぱく広場など	1時間～	コースの設営が必要です。
キンボール	C 体育館	1時間～	巨大なボールを落とさないようにして楽しめます。
フロアカーリング	C 体育館	1時間～	室内版カーリングです。
ベタンク	C 体育館など	1時間～	目標球めがけて玉を投げ、その近さを競います。

・1セットのみ
・体験用

・ルールの把握、グループ分け等は事前に行ってください。
・得点板、デジタルタイマー、ゼッケンは自然の家にあります。

8 冬の活動

活動名	場 所	時 間	説 明 な ど
スノーシュー 和かんじき	B ハイキングコース	1時間～	スノーシュー(西洋かんじき)や和かんじきをはいてハイキングをします。
そり遊び	A わんぱくグレンデ	1時間～	自然の家のそりを使うことができます。約50台あります。

9 自然の家以外での活動 (利用の検討は、当該施設に直接お問合せください。)

活動名	場 所	時 間	説 明 な ど
座 禅	D 正眼寺(しょうげんじ)	1時間～	正眼寺 0184-73-2108
防災学習館見学	D 防災学習館	1時間～	防災に関する学習や地震体験・消火体験等ができます。 防災学習館 0184-73-3005
サップ	D 海での活動(予定) 川での活動(予定)	1時間～ 2時間	Stand Up Paddle Board(スタンドアップパドルボード)の頭文字をとってつくった略称(問合せは岩城少年自然の家へ)

※P18 貸出可能物品一覧参照

プロジェクトアドベンチャー(PA)について

活動に「プロジェクトアドベンチャー」(PA)を取り入れませんか。

PA (プロジェクトアドベンチャー) とは

1970年頃アメリカのマサチューセッツ州が発祥で、日本の学校教育にも積極的に取り入れられてきている教育手法です。

アドベンチャーの有用な性質を生かして集団内の信頼関係を築き、「人の器を大きくすること」「人の成長」を目指すプログラムとなっており、自然の家では、利用団体や学校等の要請に応じて専門の研修を受けた職員の指導により実施しています。

下記のようなねらいをもつ団体において、子どもたちの仲間づくりや信頼関係を深めるお手伝いをします。

- ☆ 別々の学校から入学してきた子どもたちのつながりを強くしたい。
- ☆ もっと子どもたち同士のコミュニケーションがうまくとれるようにしたい。
- ☆ もっとみんなで意見を出し合って、課題を解決できるような学級にしたい。
- ☆ 信頼関係を育てていきたい。
- ☆ 協力することや仲間のことを思いやる気持ちをもっと強くしたい。

<(F)「PA計画書」> ※通常時で計画せず、荒天時限定で計画することはできません。

(F) プロジェクトアドベンチャー(PA)計画書 (記入例)

○ この計画書は利用相談会の後、当所を利用する前に提出していただきます。

実施期日	令和	年	月	日 ()
団体名	〇〇市立〇〇小学校			
対象学年等		人数	人	
グループ数	1グループの人数			
活動時間	①	:	~	:
*②は2コマで実施する場合のみ	②	:	~	:

※ 1グループ15~20人程度を目安にしてください。人数が極端に少ない場合や、超える場合はご相談ください。

※ 実施できるグループ数は、同日の同時時間帯で活動する他団体との調整も含め、対応できる職員の数により変動します。事前にご相談ください。

※ 事前にグループ編成をお願いします。実施のねらいに応じて、「男女混合」、「男女別」、「学級単位」、「学年内混合」など各団体の実態から編成してください。

実施当日の団体指導者(引率者)の関わり方

- ・ 1グループに1名以上の団体指導者を配置してください。個人やグループの変容を見守っていただくとともに、必要に応じてファシリテーター(当所スタッフ)への支援をお願いします。
- ・ 特別な対応が必要な参加者へ、適宜支援してください。

【1】PAを取り入れる団体指導者の願い

※ グループ(集団)の実態や現状、このように育てていきたいといったことなどについてお知らせください。

- 例1) 児童同士のかかわりが希薄な様子が見られる。また、高学年になり男子・女子のかかわりも徐々に少なくなってきている。男女混合で活動することにより、学年における人間関係をより豊かにしていきたい。
- 例2) 自己中心的な言動で友達を傷つけてしまう子どもや、かかわり方が消極的な子どもが見られる。友達とうまくかかわることができない子どもたちがPAをとおして関わり、今後の学校生活での人間関係づくりのきっかけになるようにしたい。
- 例3) 小学校時代から同じメンバーで中学校へ入学しているため、周囲の目を気にしてなかなか自分を変えることができずにいるという課題が見られる。PAをとおして、お互いのよさや個性を認め合い、自信をもって自分よりよい方向へ変えていくきっかけとしたい。
- 例4) チームワークがいまひとつよくないことからみんなで協力し合ったり、人に対する思いやりの気持ちを育んだりしたい。また自ら先に立って積極的に行動することがなかなかできないことから自主的に行動できるようになってほしい。何事にも積極的に挑戦する気持ちをもっとほしい。

【2】PA指導者が活動を進めるにあたって

※ 特別な支援や配慮を要する個人の必要な情報に関することなどについて事前にお知らせください。

- 例1) Aの児童は、一斉の一度の指示では理解が難しいときがあります。指導者の方がこの児童の近くで、一緒に例を示してくれるとありがたい。
- 例2) 人とのコミュニケーションが苦手な児童1名いる。担任が付き添いながら活動させたい。
- 例3) 普段の学校生活において、支援員がサポートしている生徒が3名、特別支援学級の生徒が1名いる。しかし、活動においては、友達がサポートしてくれるため、大丈夫だと考えている。引率者も各グループに1名配置し、積極的にサポートしたい。
- 例4) 右半身に麻痺がある男子児童が1名おりますが、一緒に歩行が可能です(階段などでは遅れます)。その子も含めて一緒に達成感を味わうことのできる活動内容をお願いします。

ご準備いただきたい物

◆ 野外活動を含めた活動全般に必要なもの ◆

【個人】 (必要に応じてご準備ください)

- 内ばき ハンカチ・ティッシュ
- 着替え (野外活動の際、長袖・長ズボンは必須)
- 洗面及び入浴用具 ※備え付けの石けん・シャンプー・コップはありません。
- 帽子 軍手 タオル 雨具 (カッパ) 長靴 虫除けや薬 等

【団体】

- 利用の手引「自然は友だち」(本冊子) 救急セット 体温計 汚物処理セット
- ゴミ袋 (持ち込みの飲食物があるとき) 手指消毒用アルコール

◆ 野外炊飯に必要なもの ◆

【個人】

- 軍手 (熱でゴムが溶ける場合があるため、すべり止め加工がないもの) 食器用ふきん

【団体】

- マッチまたは着火ライター クリームクレンザー 新聞紙
- 排水口に入れるストッキングネット (浅型)
- 食器用洗剤 ※ スポンジ ※ 金たわし(スチールウール) ※
- 台拭き用ふきん ※ キッチンペーパー ※ **⑨※ : グループ数分を推奨**

◆ 夜の活動に必要なもの ◆

▶ ナイトハイク

- マッチまたは着火ライター 障子紙(縦25cm×横20cm・4枚) ろうそく 3号
→ 提灯を使用する場合に必要。

▶ キャンプファイヤー・かがり火ファイヤー

- タオル(35cm×65cm) スチール針金(太さ0.6mm×1m) ※いずれも一人分
→ 当所が提供するトーチ棒を注文した場合に必要

▶ キャンドルファイヤー

- ろうそく
燭台用 5~7.5号:20本、手燭(中)用 5号:人数分、手燭(小)用 だるま:人数分

▶ テント泊

- 懐中電灯またはランタン ※ランタン貸出可。P 18 貸出可能物品一覧参照。

▶ 館内泊

- 蚊取りマット ※本体は貸出可。P 18 貸出可能物品一覧参照。

安全確保・保健・ バリアフリーについて

1 災害発生時に備えて

- (1) 館内の**非常口**をご確認ください。各宿泊室に避難経路図を掲示しています。
- (2) 災害発生時は、**放送やスタッフの指示**に従い、安全に避難してください。

2 危険予防のために

- (1) 野外活動中は大人の目が行き届くようにするなど**安全**に活動するための配慮をお願いします。
- (2) 野外活動エリアでは、**案内標識に従い**、コースから外れないようにご注意ください。
(野外活動のコースは定期的に安全点検を行っています。また、保守管理のため案内標識には手を触れることのないようにお願いします。)
- (3) 事故なく安全に活動するため、次の点に留意してください。
 - ① **蜂や毒蛇、毛虫、うるしや有毒植物**などに注意すること
 - ② 活動における各種安全確保の方法を確認すること
 - ③ 刃物や他道具使用による切り傷、**火傷**に注意すること（野外炊飯・創作活動時）
 - ④ 野外散策活動時における安全確認のため、トランシーバー等を携帯すること（貸出可）

3 保健について

- (1) **保健室**をご利用の際は、事務室へお声がけください。
(2名まで受け入れることが可能です。2名を超える場合はご相談ください。)
- (2) **傷病対応や投薬**は行いません。各団体で適宜対応してください。
- (3) **持参した薬**があり、冷蔵保管が必要な場合は、袋等に必ず記名の上、食堂内の冷蔵庫をご利用ください。ご利用の際は事務室へお声がけください。
- (4) **食物以外のアレルギー等**、特に配慮が必要な場合、事前にご相談ください。可能な範囲で対応いたします。

◆
医
療
機
関
◆

- 独立行政法人国立病院機構 あきた病院（由利本荘市岩城内道川）／車で約15分
TEL 0184-73-2002 /内科・小児科・整形外科
- 風平診療所（由利本荘市岩城内道川）／車で約10分
TEL 0184-73-3333 /内科
- 二古歯科診療所（由利本荘市岩城内道川）／車で約5分
TEL 0184-74-7388 /歯科
- 由利組合総合病院（由利本荘市川口）／車で約30分
TEL 0184-27-1200（休日・夜間は0184-27-1201）／全科
(※由利組合総合病院のみ休日対応が可能です。)

4 バリアフリーについて

- (1) 宿泊棟（2階）に**バリアフリー対応のトイレ・浴室**があります。
※バリアフリー対応のトイレ・浴室は、特別な支援や配慮を必要とする方が利用できます。
利用を希望される場合、事前にご相談ください。
- (2) **バリアフリー対応の宿泊室**は「はまなす」と「つきみそう」です。
- (3) 施設各所に車いすに対応した**スロープ**が設置されています。
- (4) 車いす（1台）の貸出が可能です。※利用を希望される場合は、事前にスタッフにご相談ください。
- (5) 宿泊棟手前にエレベーターが設置されています。※利用を希望される場合は、事前にスタッフにご相談ください。

その他申請書一覧

<(G)「マイクロバス利用申込書」>

*自然の家にお問合せいただき、利用可能となった場合に提出する書類です。

令和 年 月 日

岩城少年自然の家 マイクロバス利用申込書

岩城少年自然の家所長 様

団体名: _____

代表者: _____

※ 自然の家で調整の上、決定します。

月日	出発場所	到着場所	時間	人数	備考
(記入例)	JR岩城みなと駅	岩城少年自然の家	午回 10:00	午前 10:20	20人 大人5人 幼児20人
月 日	→	→	→	人	
月 日	→	→	→	人	
月 日	→	→	→	人	
月 日	→	→	→	人	
月 日	→	→	→	人	
月 日	→	→	→	人	
月 日	→	→	→	人	



<マイクロバスの利用について>

利用を希望される場合は、お問合せください。

※マイクロバスが1台あります。定員は24名。最寄り駅（羽後亀田駅・岩城みなと駅片道約15分）までの送迎などに利用できます。

※利用を希望される際、電話での問合せにて利用可否を確認の上、「マイクロバス利用申込書」を作成・提出してください。

※利用相談会の際に「マイクロバス利用申込書(仮)」を作成・提出することが可能です。後日、利用可否を回答いたします。

<(H)「利用申請書」>

秋田県立少年自然の家利用申請書

(あて先)
秋田県立岩城少年自然の家所長

次のとおり秋田県立少年自然の家を利用したいので申請します。

令和 年 月 日

団体名			
代表者	職名	氏名	
電話番号			
利用年月日	令和 年 月 日 () ~ 月 日 ()		
利用人数	人 (うち18歳以上 [高校生又は準ずる者を除く] 人)		

※申請の利用人数に基づいて、18歳以上(高校生又は準ずる者を除く)の方から使用料を徴収します。減免を希望する場合は減免申請書を添付してください。

秋田県立少年自然の家利用許可書

秋田県立少年自然の家の利用について、「秋田県立少年自然の家条例」第4条の規程に基づき、次のとおり許可します。

団体名			
利用年月日	令和 年 月 日 () ~ 月 日 ()		
利用人数	人 (うち18歳以上 [高校生又は準ずる者を除く] 人)		

令和 年 月 日

秋田県立岩城少年自然の家所長 印



<施設使用料について>

※使用料が発生する場合は、入所の際に納付書をお渡しします。最寄りの銀行で納付してください。

<(J)「使用料人数内訳表」>

使用料人数内訳表

利用団体名						計	減免状況	一人あたり使用料	使用料計
宿泊者数	月日								
	徴収対象	うち18歳以上							
日帰り者数	月日								
	徴収対象	うち18歳以上							
合計									

※18歳以上(高校生又はこれに準ずる者を除く)の方から使用料を徴収します。
※日により利用人数が変わる場合、宿泊・日帰り利用が混在している場合、利用者に障害者手帳等保持者及びその介助者がおられる場合は、この内訳表を提出してください。



<使用料人数内訳表の提出について>

※日毎に利用人数が変わる場合、宿泊と日帰りが混在している場合、利用者に障害者手帳等保持者及びその介助者がいる場合は、この内訳表を提出してください。

<使用料の減免について>

使用料の減免が可能な場合(全額免除・半額免除)があります。

※詳細については、当所ホームページの「少年自然の家使用料について」をご覧ください。

<(I)「使用料減免申請書」>

秋田県立少年自然の家 使用料減免申請書

(あて先)
秋田県立岩城少年自然の家所長

次のとおり使用料の全部(一部)を免除されるよう申請します。

令和 年 月 日

団体名			
代表者	職名	氏名	
使用年月日	令和 年 月 日 () ~ 月 日 ()		
理由 (印で記入)	全額免除	<input type="checkbox"/> 学校等が、教育課程又は保育計画に基づく活動で使用するため <input type="checkbox"/> 県又は県教育委員会等が主催する研修講座で使用するため <input type="checkbox"/> その他、特別な理由があるため ()	
	半額免除	<input type="checkbox"/> 学校等が教育課程外又は保育計画外の活動で使用するため <input type="checkbox"/> 社会教育関係団体等(主幹構成員が子どもである団体等)の活動で使用するため <input type="checkbox"/> 身体障害者手帳、療育手帳及び精神障害者保健福祉手帳を所持しているため	

※申請の際、「秋田県立少年自然の家利用許可書」を添付してください。

秋田県立少年自然の家 使用料減免承認書

秋田県立少年自然の家の使用料減免について、「秋田県立少年自然の家条例」第7条の規定に基づき、次のとおり許可します。

団体名			
使用年月日	令和 年 月 日 () ~ 月 日 ()		
対象人数	使用料徴収対象	_____人	
	うち(全額・半額)免除	_____人	

令和 年 月 日

秋田県立岩城少年自然の家所長 印

経費と支払について

⑨下記の料金表と利用内容により、委託業者である「ANHソリューションズ(株)」「秋田基準寝具(株)」「(株)羽後林産」が請求書を発行しますので、利用後にお支払いください。

※個別の請求書の発行については可能な範囲でご相談に応じます。

1 館内食	コース・料金		
	幼児	標準	大盛
朝食	600円	700円	800円
昼食	700円	800円	900円
夕食	750円	850円	950円

2 野外炊飯	コース・料金		
	幼児	標準	大盛
カレーライス、飲み物、ゼリー	600円	700円	800円
豚汁、ご飯、飲み物、ゼリー			

3 おにぎりセット	料金
おにぎり2個、おかず、飲み物	650円

4 飲み物、補食	規格	料金	
リンゴジュース	200ml 紙パック	100円	
スポーツドリンク(アクエリアス)	500ml PETボトル	150円	
麦茶	250ml 紙パック	100円	
	650ml PETボトル	150円	
ミネラルウォーター	500ml PETボトル	150円	
補食	ランチパック *15個以上から注文可	いちごジャム たまご	140円
	バナナ *10本以上から注文可		

5 リネン	料金
シーツクリーニング	250円
おねしょシーツクリーニング	550円

6 薪、トーチ棒	料金
野外炊飯用薪(3kg)	330円
キャンプファイヤー用薪	5,500円
かがり火ファイヤー用薪	1,100円
トーチ棒	110円

<各料金振込先一覧>

1~4の料金振込先【ANHソリューションズ(株)】

秋田銀行 本店(普通)1165869

名義:エーエヌエイチソリューションズ(カ)

5の料金振込先【秋田基準寝具(株)】

秋田銀行 本店(当座)1521

名義:秋田基準寝具株式会社

6の料金振込先【(株)羽後林産】

秋田銀行象潟支店(普通)39594

名義:株式会社 羽後林産

⑩振込手数料は利用者負担となります。

【留意点】

- 完全予約制です。
- 税込み料金です。
- 1のコースは、「幼児」が5~6歳、「標準」は小学校高学年、「大盛」は中学生以上を目安としています。
- 1・2は10食以上、3は15食以上から注文可能です。
- 2を行う場合は別途6の薪の料金がかかります。
- 2のカレーは、アレルギー対応ルウに変更可能です。
- 2・3の飲み物はリンゴジュース、麦茶の中から選択してください(1団体1種類に統一)。
- 4の補食は表に記載したとおり、一定数量から注文可能です。
- 注文変更、キャンセルは、利用日3日前(土日祝日を除く)の午前10時まで可能です。
「注文書②」の変更欄へ記載して下さい。
- シーツ・枕カバー以外の寝具を汚された場合は、別途クリーニング料金がかかります。

⑨創作活動に係る材料費は、委託団体である「山なみの会」が提供します。

7 創作活動			単価	
	自然物工作		150 円	
	自然物キーホルダー工作		200 円	
	繭玉工作		200 円	
	うす板工作	しおり	150 円	
		コースター	150 円	
		壁飾り	250 円	
		状差し	300 円	
	プラ板キーホルダー		100 円	
	事前に相談が必要な活動	焼き板工作		300 円
		バードコール		200 円
七宝焼き		キーホルダー	900 円	
竹とんぼ			300 円	
ストーンアート(WAROCK)			50 円	
メッセージシエル			50 円	
リース			400 円	
門松			400 円	

■支払は現金または振込です。

①現金 …当日おつりのないようご準備ください。

②振込 …後日、金融機関でお振り込みください。

【山なみの会】料金振込先

秋田銀行 岩城町支店

(普通)112148

名義:山なみの会

⑨振込手数料は利用者負担となります。

※個別の請求書の発行については可能な範囲でご相談に応じます。

【留意点】

●税込み料金です。

●焼き板工作、バードコール、七宝焼き、竹とんぼ、ストーンアート(WAROCK) 門松は注文対応となります。準備が必要なため、計画を立てる際にはご相談ください。
(約1か月前)

●リースは数に限りがあるため、ご要望の数に対応できない場合があります。計画を立てる際にはご相談ください。

○主な貸出可能物品一覧

<input type="checkbox"/> 長靴 ※サイズ (18~28cm)	<input type="checkbox"/> 熊鈴 (熊除け用の鈴:約30個)
<input type="checkbox"/> 子ども用ゴーグル (20個)	<input type="checkbox"/> 投影スクリーン
<input type="checkbox"/> やかん (8個)	<input type="checkbox"/> ポット (6個)
<input type="checkbox"/> 双眼鏡 (16面)	<input type="checkbox"/> ブルーヒーター
<input type="checkbox"/> 電気蚊取り (20個) 蚊取りマットはご持参ください。	<input type="checkbox"/> ランタンスタンド (2台)
<input type="checkbox"/> トランシーバー (5台) ※各野外コース全域で通信できます。	
<input type="checkbox"/> ランタンは中が30個、大が5個あります。1個につき単1電池4本が必要です。持参ください。	
<input type="checkbox"/> 提灯 (約40個) ※障子紙 (サイズはP11を参照してください) やらうそくは持参ください。	
<input type="checkbox"/> プロジェクター ※パソコン、ケーブルによっては、うまく接続できない場合があります。	
<input type="checkbox"/> カセットコンロ (30台) ※カセットガス (ボンベ) は持参ください。	
<input type="checkbox"/> ワイヤレスアンプセット (CD再生可能) ※ワイヤレスマイク2本使用可能です。	
<input type="checkbox"/> 冷凍冷蔵庫 ※館内食堂に2台とキャンプセンターに1台あります。	
<input type="checkbox"/> 洗濯機 ※宿泊棟洗面所に1台あります。洗剤は持参ください。	

アクセスマップ



★ ご利用についてのお問合せは…

秋田県立岩城少年自然の家

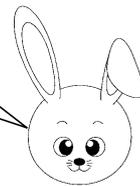
〒018-1215 由利本荘市岩城赤平字長ヶ沢260-8

【電話】 0184-74-2011 【FAX】 0184-74-2012

【HP】 <https://www.pref.akita.lg.jp/iwaki-sizen>

【E-mail】 iwaki-c@mail2.pref.akita.jp

友達に
なってね!



マスコットキャラクター
いわびよん



HPへ



FBへ